

(別紙2)

事業計画書

1	補助事業の名称	お弁当・お惣菜のテイクアウト専門店の出店				
2	補助事業 着手予定日	令和5年6月上旬	3	補助事業 完了予定日	令和5年7月下旬	
4	補助事業費総額 (税抜)	1,200,000円	5	代表者氏名	東村山 太郎	
6	新店舗の所在地	東村山市栄町〇-〇-〇				
7	新店舗 営業開始予定日	令和5年9月1日				
8	新店舗業種	お弁当・お惣菜の販売	9	新店舗従業員数	1人(アルバイト)	
10	新店舗 営業時間	15:00~21:00	11	新店舗 定休日	日曜日	
12	事業の内容	創業30年目の定食屋で(営業時間10:00~21:00)、席数は10席、家族3人で営業しており地元の方に親しまれている。コロナ流行後テイクアウト需要が増したため、店内飲食された方向けにお弁当・お惣菜の販売を始めたところご好評をいただいている。店内飲食のお客向け販売だけでなくテイクアウトのみのお客向けも対応したいが、店内が狭く販売のためのスペースがほとんどないため対応できない。そこで、人通りの多い〇〇駅前(近隣に保育園あり)に小規模(3坪程度)のテイクアウト専門の2号店をオープンしたい。				
13	事業の目的	テイクアウト売上一か月85万円を目指したい。 ターゲットは主婦層(近隣に保育園があるため)と仕事帰りの社会人(駅から近いため)。 売上目標85万円の内容は、平均客単価850円×40人×25日=85万円				
14	事業の効果	・コロナの影響で「外食」の機会が減る一方で「中食」の人気の高まっていることから、テイクアウト専門店をオープンすることで、外食だけではなく中食の面からも地域の飲食業界を盛り上げ、地域の人々に活気をもたらしたい。 ・2号店では、地場野菜を使った料理を本店よりも増やし、地元の野菜のPRにつなげたい。 ・2号店の開店に際し、アルバイトを1名雇うことで地域の雇用に貢献する。				
15	収支計画		収入(千円)		支出(千円)	
		1年目	10,200		4,140	
		2年目	10,710		4,344	
		3年目	11,220		4,548	